決勝出場チーム紹介

WRU
～学生向け新時代の名刺アプリ～

宮崎大学 教育学部 2年　河野 多恵
宮崎大学 工学部 2年 小林 勇陽
Fresno City College- Business administration and economics.
Schweizer maximilian

概要

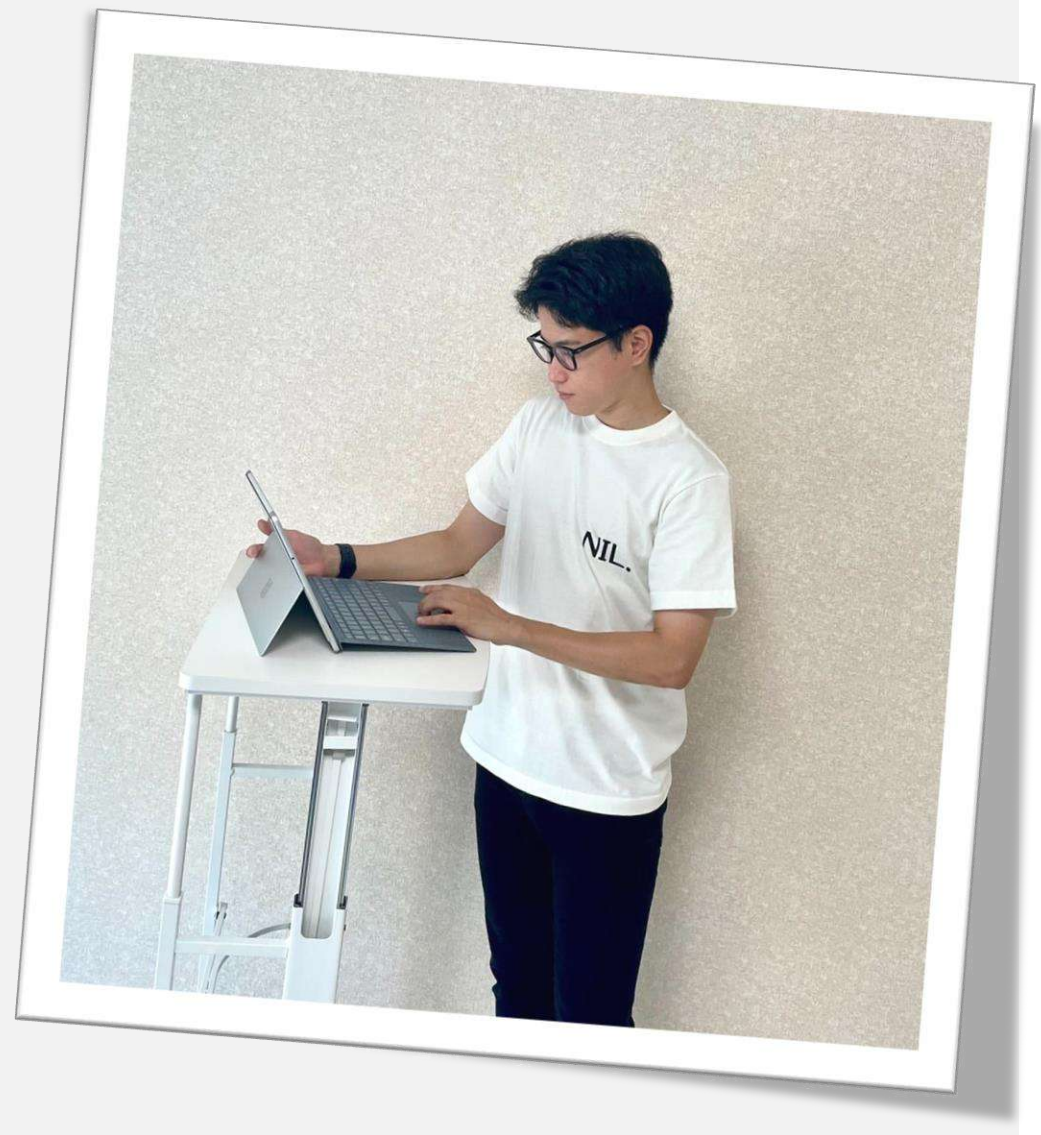
誰しも、相手の名前や顔を覚えられず失敗した経験があるのではないだろうか。様々な立場を持つ大学生に向けた名刺管理アプリ「WRU」は、大学の授業でのグループワークに加えバイト先やインターン先で使えるSNSである。「WRU」を使うことで、より充実した大学生活を推進します！

NIL.姿勢という財産
～デスクで始める将来への自己投資～

宮崎大学 地域資源創成学部 1年　我如古 幸都

概要

皆さんは「座りすぎ」がもたらす人体への影響をご存じですか？
臨床を通して感じたことを基に新しい商品開発に挑みます。



Catch Our Liberty
～自分たちの手で生きやすい環境を～

宮崎大学　工学部　工学科情報通信工学プログラム　2年
佐伯　夏名
谷山　こはる

概要

外に出ることに少しでも不安や抵抗を抱えている人に、『み～るん』を通して、行動を制限されることのない自由な社会を提供する。気づいた人が不審な情報を気軽に発信し、様々な プラットフォームを通じて多くの人に情報を共有する。犯罪を未然に防ぐだけでなく、情報 提供者にも収益を出すことで情報が集まりやすい環境を作る。

DAWN。
～明日も笑っていける地球に～

宮崎大学 工学部 ４年　川手颯真

概要

工学が、農家に、新しい価値を与える。
そんなビジネスです！

Let me be
～看護学生を中心とした性の課題解決×人材育成～

宮崎大学 医学部看護学科2年　宮脇由記子

概要

Let me beは「性についての無知とタブーによって傷つかない未来の実現」をミッションとして掲げ、看護学生が性に関する同年代の課題を解決し、自らもスキルアップできる事業です。年代が近く、性に関する課題感を持つ看護学生が橋渡しとなって学生、家庭、教育現場へそれぞれに適した方法で性の課題解決をします。ネットワーク化、教育、マーケットの作成を行い看護学生とユーザーの間に相互作用を生み出す事業です。

Releaf
～ポートランドを参考！落ち葉を利用し サスティナブル農業。障害者雇用問題も解決！～

宮崎大学大学院 農学研究科2年 外山由季

概要

農家や畜産農家、ガーデニングをされる方々に落ち葉や流木を再利用した肥料を手頃な価格で販売するビジネスである。高騰化している肥料等の代わりに市内で出る落ち葉や流木を利用することで環境に良く、栄養素が高い肥料を提供することが出来る。また障がい者の方を雇用することでその雇用問題も同時に解決する。販売と補助金により収益を得る。

アグリコ
～持続可能な農業を目指し、地球にも人にも優しい社会を作る～

宮崎産業経営大学　経営学部1年　服部かおる

概要

農業をエンターテイメント化し、娯楽の一部として日常生活に浸透するようなサービスを提供します。これからの時代は、持続可能な社会を作る上で一次産業の発展が必要不可欠です。農家さんも利用者さんもみんながハッピーになれる社会を作ります！また、既に農家さんとイベントに向けて打ち合わせ中です！
皆さんの力で農業を盛り上げていきましょう！

竹を使った新飼料の開発
～荒廃竹林が牛メンマに！？～

概要

宮崎大学 農学部 1年 谷澤 直春

日本の畜産業者の課題である輸入飼料の高騰に対抗するための竹の新飼料を開発します。
現在この日本には管理されていない荒廃竹林が大量に存在しておりこの竹を従来の普及している粉末状よりも消化吸収しやすい新しい形状の飼料として、販売していきます。お金を払い処分してもらう竹に飼料化という価値をつけ、荒廃竹林を減らしていきます。